

私たち学研は
すべての人が心ゆたかに生きることを願い
今日の感動・満足・安心と
明日への夢・希望を
提供します

学研

中間事業報告書

平成16年4月1日～平成16年9月30日

第59期

● 株主メモ ●	
決 算 期	3月31日
定 時 株 主 総 会	6月
配 当 金 受 領 株 主 確 定 日	利益配当金 - 3月31日 中間配当金 - 9月30日
基 準 日	定時株主総会については3月31日。 そのほか必要があるときは、あらかじめ公告して定めます。
公 告 掲 載 新 聞	日本経済新聞
貸 借 対 照 表 お よ び 損 益 計 算 書 掲 載 の ホ ー ム ペ ー ジ ア ド レ ス	http://www.gakken.co.jp/kessan/index.html
1 単 元 の 株 式 の 数	1,000株
名 義 書 換 代 理 人	三菱信託銀行株式会社
同 事 務 取 扱 所 所	東京都千代田区丸の内一丁目4番5号
(連 絡 先)	三菱信託銀行株式会社 証券代行部 東京都豊島区西池袋一丁目7番7号(〒171-8508) 三菱信託銀行株式会社 証券代行部 電話 0120-707-696 (フリーダイヤル)
同 取 次 所	三菱信託銀行株式会社 全国各支店

お知らせ
住所変更・配当金振込指定・変更、単元未満株式買取請求に必要な各用紙、および株式の相続手続依頼書のご請求は、名義書換代理人のフリーダイヤル0120-86-4490で24時間承っておりますので、ご利用ください。

この報告書は、再生紙を使用し、環境に優しい大豆油インキを使用して印刷しています。



株主の皆様へ

■会社の概要

商 号 株式会社学習研究社(英文表示 GAKKEN CO., LTD.)
設 立 昭和22年3月31日
資 本 金 18,357,023,638円
発行済株式総数 105,958,085株
株 主 数 9,977名(平成16年9月30日現在)
従 業 員 数 1,180名
主な事業内容 雑誌、書籍、学習機器、幼児向用品・教材、IT関連商品、事務機器、学校用品の製作および販売、学習進学指導、受託業務その他
事 業 所 (本 社) 東京都大田区上池台四丁目40番5号
 〒145-8502 ☎(03)3726-8111
 (第2ビル) 東京都大田区仲池上一丁目17番15号
 〒146-8502 ☎(03)3726-8111
 (第3ビル) 東京都品川区西五反田四丁目28番5号
 〒141-8502 ☎(03)3493-3212

株式会社 学習研究社本社は、環境の国際規格ISO14001を認証取得(審査登録)しました。



登録範囲

出版、教材開発、教室・IT関連事業等の企画・編集・製作及び販売における

- ① 環境配慮型製品の開発
- ② 環境教育・啓発に関する事業
- ③ 省資源・省エネルギー
- ④ 環境のキャンペーン実施やイベント参加を推進するための環境マネジメントシステム

株主の皆様には、ますますご清栄のこととお慶び申しあげます。

ここに、当社第59期上半期の営業の概況についてご報告申しあげます。

当上半期のわが国経済は、原油価格の高騰などを背景に輸出への先行き懸念はあるものの、企業の設備投資の活発化に加え、雇用環境や個人消費が改善し、大手製造業を中心に回復基調を維持しながら推移いたしました。また、出版業界におきましては、話題作が相次ぎ、書籍販売額に改善の兆しがみられましたものの、雑誌、書籍ともに返品が増加し、引き続き業界総販売額は前年同期を下回る厳しい状況で推移いたしました。

このような状況のもとで、当社は、恒常的な利益体質の確立に努めながら、育児月刊誌など新商品の創刊準備や高齢者対象のウェルネス事業をはじめとする新規事業の本格的な稼動に取り組んでまいりましたが、直販事業における減収や市販事業の週刊百科の不振などの影響を受け、更に下半期に売上げが集中する当社の業態もあって、誠に遺憾ながら損失の計上を余儀なくされました。

この結果、当上半期の売上高は306億6千7百万円、経常損失は24億6千9百万円、中間純損失は27億5百万円となりました。

このため、当期の中間配当につきましては、業績に応じた配当を実施するという方針に基づき、誠に申し訳なく存じますが、見送らせていただくことにいたしました。何卒事情ご賢察のうえ、ご了承賜りますようお願い申しあげます。

今後、当社といたしましては、低迷している直販部門の再建、市販部門におけるヒット商品の創出、堅調な教室事業の拡大、当社グループ内事業の再構築と効率化に取り組むとともに、新規事業が新たな経営の柱の一つとなり得るよう、全社一丸となって邁進してまいります。

株主の皆様におかれましては、引き続き格別のご理解とご支援を賜りますようお願い申しあげます。

平成16年12月

取締役社長 遠藤洋一郎

表紙写真／「ウィーン美術史美術館」 オーストリアの首都ウィーンのブルクリンクにある美術館。ハプスブルク家のコレクションをもとに1891年に開設された。レオポルド美術館などと並びウィーンの三大美術館と言われている。ティツィアーノ、パルミジアニーノ、デューラーなどの絵画のほか、彫刻、宝飾・工芸品、貨幣、楽器、武器などが収蔵されている。フェルメールの絵画「画家のアトリエ」など有名。マリア・テレサ広場をはさんで向かい側には同時に開設されたウィーン自然博物館がある。(Photo by Bruce Coleman/PPS)

貸借対照表

(単位:百万円)

科 目	当 中 間 期 (平成16年9月30日現在)	前 中 間 期 (平成15年9月30日現在)
(資産の部)		
流動資産	42,876	43,341
現金・預金	11,831	11,640
受取手形	1,413	1,521
売掛金	14,483	14,862
製品・商品	11,904	11,481
仕掛け品	2,722	3,023
原材料・貯蔵品	138	180
短期貸付金	100	370
未収入金	209	264
その他流動資産	181	92
貸倒引当金	△ 108	△ 95
固定資産	19,691	19,332
有形固定資産	10,215	9,983
建物	1,006	1,049
構築物	17	19
機械装置	1	1
車両運搬具	5	0
工具器具備品	336	354
土地	8,849	8,558
無形固定資産	327	274
電話加入権	170	157
その他の無形固定資産	157	116
投資その他の資産	9,148	9,074
投資有価証券	4,982	4,494
関係会社株式	1,958	1,884
長期貸付金	9,258	11,547
長期前払費用	37	48
差入保証金	1,332	1,385
その他の投資等	1,712	1,669
貸倒引当金	△10,131	△11,955
資産合計	62,568	62,674

- (注) 1. 有形固定資産の減価償却累計額 5,597百万円
 2. 担保に供している資産はありません。
 3. 保証債務残高 1,915百万円

科 目	当 中 間 期 (平成16年9月30日現在)	前 中 間 期 (平成15年9月30日現在)
(負債の部)		
流动負債	14,288	14,924
支払手形	5,958	5,797
買掛金	3,154	3,244
短期借入金	-	660
未払法人税等	170	162
未払消費税等	99	36
未払費用	-	97
未払消費税等	1,792	1,755
未前受金	971	1,140
預り金	356	240
賞与引当金	886	825
返品調整引当金	795	857
関係会社事業整理引当金	102	106
固定負債	13,034	12,700
預り保証金	4,717	5,031
退職給付引当金	7,503	7,097
役員退職慰労引当金	111	115
繰延税金負債	701	441
その他の固定負債	-	14
負債合計	27,322	27,625
(資本の部)		
資本金	18,357	18,357
資本剰余金	17,499	17,499
資本準備金	4,700	17,499
その他資本剰余金	12,799	-
利益剰余金	△ 1,619	△ 1,443
利益準備金	26	-
中間未処理損失	1,645	1,443
株式等評価差額金	1,022	643
その他有価証券評価差額金	1,022	643
自己株式	△ 14	△ 8
資本合計	35,245	35,049
負債・資本合計	62,568	62,674

4. 商法施行規則第124条第3号に規定する純資産額 1,022百万円
 5. 商法施行規則第92条に基づく差額 1,645百万円
 6. 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

損益計算書

(単位:百万円)

科 目	当 中 間 期 (平成16年4月1日から 平成16年9月30日まで)	前 中 間 期 (平成15年4月1日から 平成15年9月30日まで)
(経常損益の部)		
営業損益		
売上高	30,667	33,375
売上原価	21,815	22,905
売上総利益	8,851	10,470
返品調整引当金戻入差額	1,046	785
差引売上総利益	9,898	11,256
販売費及び一般管理費	12,494	12,533
営業損失	2,596	1,276
営業外損益		
営業外収益		
受取利息配当金	392	232
雑収入	35	46
営業外費用		
支払利息	2	24
売上割引	219	247
為替差損	0	42
雑損失	79	48
経常損失	2,469	1,361
(特別損益の部)		
特別利益		
固定資産売却益	—	27
投資有価証券売却益	—	114
その他特別利益	8	10
特別損失		
固定資産除却損	12	0
貸倒引当金特別繰入額	116	292
関係会社整理引当損	76	31
厚生施設会員権評価損	—	43
その他特別損失	1	1
税引前中間純損失	2,667	1,578
法人税、住民税及び事業税	38	36
中間純損失	2,705	1,615
前期繰越利益	900	172
合併による未処分利益受入	159	—
中間未処理損失	1,645	1,443

(注) 1. 1株当たり中間純損失 26円82銭
2. 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

取締役および監査役

(平成16年10月31日現在)

代表取締役社長	遠藤洋一郎	直販営業、園・学校事業グループ、CS推進部、ソーシャル・アシスト事業室、ヒューマン・ケア事業室、コンプライアンス担当
常務取締役	加藤建二	能力開発事業グループ、編集総務部、関係会社管理室、出版企画センター室担当
常務取締役	安田健甫	第二出版事業グループ、製作資材部、環境・安全推進室、学力テスト事業推進室担当
常務取締役	富樫文夫	出版渉外業務、IR業務担当
取締役	古岡秀樹	経理部、資金部、情報システム部、業務監査室、IT事業推進室、物流管理室担当
取締役	小林宏夫	第三出版事業グループ、国際事業部担当
取締役	太田雅男	第一出版事業グループ、広告部、宣伝部、コミュニケーションビジネス事業部、写真部担当
取締役	中山俊夫	家庭教育事業グループ、ウエルネス事業室担当
取締役	守田志郎	出版営業部、デジタルコミュニケーション事業グループ担当
取締役	細野雅之	教室事業グループ、新販売事業グループ担当
取締役	小野寺哲也	総務部、人事部、法務部、経営企画室、秘書室、広報室、業務改革推進室担当
取締役	岩井英夫	常勤監査役 大谷義男 常勤監査役 岡本利之 監査役 関根栄郷 弁護士 今泉正隆
常勤監査役	大谷義男	
常勤監査役	岡本利之	
監査役	関根栄郷	
監査役	今泉正隆	